

元んしんぶんり



矢車菊

今	会長就任のご挨拶	————— (1)	おしらせ (検査受付システム更新)	————— (4)
回	検査情報 (風疹抗体)	————— (2)	声	————— (4)
の	検査 Q & A (淋菌の検査)	————— (2)	メ	モ (施設内勉強会) ————— (4)
紙	センター紹介 (塗抹標本作製装置)	————— (3)	編集後記	————— (4)
面	ひろば (携帯電話の豆知識-メール編-)	————— (3)	中綴じ (-病態へのアプローチ-)	

会長就任のご挨拶



本年4月より福岡市医師会長に就任いたしました宮崎良春でございます。

会員の皆様には日頃より私ども医師会臨床検査センターをご利用いただき誠にありがとうございます。

医師会臨床検査センターは昭和35年に設立され、今年度で47年目を迎えることとなりますが、半世紀近くに亘り実に多くの先輩会員、役職員の皆様のご努力により営々として築かれてきたものでございます。

昭和50年頃からは民間検査センターの出現により、一時は廃止もやむなき事態にまで至りましたが、その後の努力により、今や医師会立ではありますが中味は全く民間検査センターにひけを取らないサービスを提供することにより、多くの会員の皆様に愛され会員利用率の向上にも繋がっているものと存じます。

しかしながら、国の医療費抑制策によるたび重なる検査点数の引き下げ、特に今年4月の点数改定ではこれまでにない大幅な引き下げが断行され、厳しい運営に拍車がかけております。

会員各位におかれましても同様の傾向にあるものと存じますが、今こそ会員の共同利用施設としての存在意義を発揮出来る時はないと思っております。会員の皆様の診療支援と併せて医療における安全と質を確保し、精度管理やサービスの向上に努め役職員一丸となって邁進してまいりますので、会員の皆様の多大なるご支援と更なるご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



検査情報

風疹抗体について

風疹ウイルスはトガウイルス科ルビウイルス属で、大きさ約50～100 nmのRNAウイルスです。感染経路は飛沫感染で、2～3週間の潜伏期間のあと発症し、3～10年の不規則な間隔で冬から春にかけて流行します。主たる症状は発疹・リンパ節腫脹・発熱で、別名「3日はしか」といわれるように症状のある期間は比較的短いです。また、妊娠初期の妊婦に感染した場合には、胎児が難聴・眼症状（特に白内障）・身体の発育遅滞などの先天性の疾患をもつことがあります（先天性風疹症候群）。

感染していても症状が出現しないものを不顕性感染といい、感染しているか否かを調べるには血清学的検査以外ありません。その血清学的検査で使用頻度が高い測定法を以下に紹介します。

HI法：感度が良く特異性が高い。

EIA法：免疫グロブリン別（IgG・IgM）に検出可能。

IgM抗体は感染1～2週間後（急性期）に上昇。

IgG抗体はIgM抗体にやや遅れて出現し、上昇を続けて2～3ヶ月頃にピークに達し、その後徐々に低下。

ワクチンの効果や妊娠前期における感染症検査などをスクリーニング検査として調べるには、まずHI法で測定します。HI法で陽性であれば抗体があると捉えて良いですが、注意しなければならないのは、その抗体価が高いと（128倍以上とも256倍以上ともいわれています）不顕性感染を含めて現在感染している可能性が考えられます。そこでEIA法のIgM抗体を測定し、検出されれば近い時期での感染が考えられます。

予防としてはワクチン接種があり、現在ワクチンには風疹単剤ワクチンと麻疹・風疹の混合ワクチンがあります。麻疹や風疹の発生数の減少のためにはWHOが推奨する高い接種率の維持に加えて複数回のワクチン接種の必要があります。我が国では麻疹と共に風疹ワクチンの2回接種を実施することにより、集団免疫の獲得が可能と考えられています。

※HI法：hemagglutination inhibition 赤血球凝集抑制反応

※EIA法：enzyme immunoassay 酵素免疫測定法

検査Q & A



Q：淋菌の検査は、PCR法より培養法の方が良いと聞きますが、何故ですか？

A：淋菌（*Neisseria gonorrhoeae*）感染症は、クラミジアと違い不顕性感染が少なく、性器や咽頭などからの検体採取が容易で、検体中の菌濃度も十分に高いと言われています。そのため、培養検査で検査診断できる可能性が高いと思われます。PCR法は、一部常在菌（*Neisseria subflava*など）との交差反応が指摘されていますので、偽陽性の可能性があります。

また、現在淋菌の薬剤耐性化が問題になっていますが、ニューキノロン系薬に対する耐性率はかなり高く、第3世代経口セフェム薬にも高い耐性率を示すようになってきました。培養検査で淋菌が検出された場合、引き続き薬剤感受性検査を実施でき、この点からも培養法の有用性が高いと思われます。

※PCR法：polymerase chain reaction ポリメラーゼ連鎖反応

細菌検査 笹田 理絵



センターご紹介

塗抹標本作製装置 (SP-100 : シスメックス社製)

自動血球計数装置搬送システムに組み込まれた塗抹標本作製装置 (SP-100) は、血球計数装置で測定した結果、量的・形態的に異常と判定された検体に対し、塗抹標本の作製を血液吸引から塗抹・染色・乾燥まで完全自動で行う装置です。1時間当たり120枚の処理能力を有し、ヘマトクリット値に応じて血液量、引きガラスの角度やスピードを変えて均一な塗抹標本作製します。また内蔵されたプリンタにて日付や受付番号を印字するため、患者取り違えなどミスの防止になっております。作製された塗抹標本は技師が注意深く鏡検をして異常所見・異常細胞の有無などチェックしています。



ひろば

携帯電話の豆知識 -メール編-



電子メールで多様な情報を交換するためには、標準仕様を守っている限り、世界中の人々とメールをやり取り出来ます (自動翻訳はされませんが)。普通のメールソフトなら標準仕様に従ってやりとりをするので、一般のユーザーはこの仕様を意識しなくていいようになっています。

インターネットメールは、どうやって配信されるのでしょうか? メール (郵便) ということで、郵便屋さんと比較されることが多いようです。郵便局では、ポストに投函された郵便物について、

1. 宛先が自局の配達区域内なら、その住所に郵便物を配達し家のポストに入れる。
2. 自局の配達区域外なら、その宛先の管轄郵便局に送るという作業を行います。

電子メールの場合は、ポストに投函されたメールに関して、

1. 宛先が自分の配達区域 (サイト) 内なら、そのアドレスの私書箱にメールを入れる。
2. 自分のサイト宛でなければ、宛先サイトのポストに送るという作業を行います。

このように、実際の郵便局と非常によく似た作業をしています。

電子メールは、葉書とよく似ていて、いろいろな方法 (ソフト) を使えば簡単に見えるような形で送信されています。他人に見られたくない場合は、メールを暗号化するか、或いは電話や郵便 (封書) などを使わないと大変なことになりますよ?



電算課長 古川 資啓

お知らせ

「検査受付システムの更新」について

臨床検査センターのコンピュータ受付システムは前機種導入から8年目を迎え老朽化が進んでいることから、2年間の検討を経て更新作業を行い5月1日より新システム（NEC-Express5800/320Lc-R）が稼働することになりました。

新システムでは、電子カルテやオーダーリングシステムなど医療機関の電子化への対応がこれまで以上に容易にできるようになったのを始め、次のような対応が可能となりました。

1. 昨年4月より施行された個人情報保護法への対応などセキュリティ面の強化。
2. 病理検査や細胞診検査の依頼書がOCRとなり、正確で迅速な処理能力のアップ。

システム更新に伴い、検査センターご利用の皆様へもこれまで以上のきめ細かなサービスが提供できるようになると期待されます。

声



昨年10月に西区で、福岡市立こども病院の耳鼻咽喉科に勤務しておりました家内と「こどもクリニック」として診療所を開設しました。いくつかのラボからアプローチがありましたが、最終的には営業の方の熱意に押され、全面的に医師会の臨床検査センターにお願いすることとしました。当院では開院当初から電子カルテの採用を決めていたことから検査室の選択においてデータの受け渡しが可能であることが必須でした。時間的な猶予がなかったにもかかわらず迅速な対応で、開院当初からフロッピーディスクでのデータ移行を可能としていただきました。開院後は、小児を専門とする診療所で、検体の数が少ないにもかかわらず定期的2回の集配後の回収をお願いすることがしばしばですがいつも快く対応していただいております。また、業務以外の部分についても、勝手に分からずつい見落とししてしまいがちな医師会からの情報について確認をしていただいたり、医師会の検査センターならではのサポートをしていただき大変感謝しています。

検査へのアクセシビリティは診療の質の大きな要素のひとつです。診療報酬の改定等のご苦勞も多々あることと思いますが、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

いなみつこどもクリニック 院長 稲光 毅

メモ

施設内勉強会 臨床検査技師・営業担当者向（参加要予約）

「食物アレルギーについて」	6月20日(火)	14:00	於) カンファレンス室
「症例検討」	6月29日(木)	16:00	於) 7F和室

編集後記 緑道の木々達は青々と葉が繁っていくのが目に入ってきます。でも肝心なお天道様はなかなかあのまぶしい光を注いでくれません。うっとりしい梅雨、この時期に怖い食中毒には呉々も気を付けて下さい。

表紙の矢車菊について・・・ナポレオンがプロシアに侵攻していったとき、ベルリンを逃れたプロシアのルイズ皇后は、子供達と一緒に麦畑に隠れましたが、その時に皇子たちを慰めるために矢車菊で花輪を作って、彼らの可愛い頭を飾ってやりました。後に、このときの皇子の子が皇帝ウィルヘルムになり、彼の父にとって思い出の花であるこの花をドイツ皇帝の花とし、その後国花となりました。そのため、ドイツでは矢車菊のことを「カイゼル（皇帝）の花」と呼びました。

また、矢車菊は別名を「矢車草」ともいいます。

原産地：地中海沿岸のヨーロッパ東南部 花言葉：繊細、優美、愉快、優雅、幸運、幸福

開花時期：12月～6月 最盛期：5月 花色：青・紫、赤・ピンク、白 花持ち：5日程度

編集委員 喜久正和 大塚英樹 諫山 修 椎葉 満 井原慎治 奥野隆子 右田道男

〒814-0001 福岡市早良区百道浜一丁目6番9号

福岡市医師会臨床検査センター TEL(092-852-1506) FAX(092-852-1510)

<http://www.city.fukuoka.med.or.jp/kensa/kensa.html> E-mail: fma@city.fukuoka.med.or.jp